

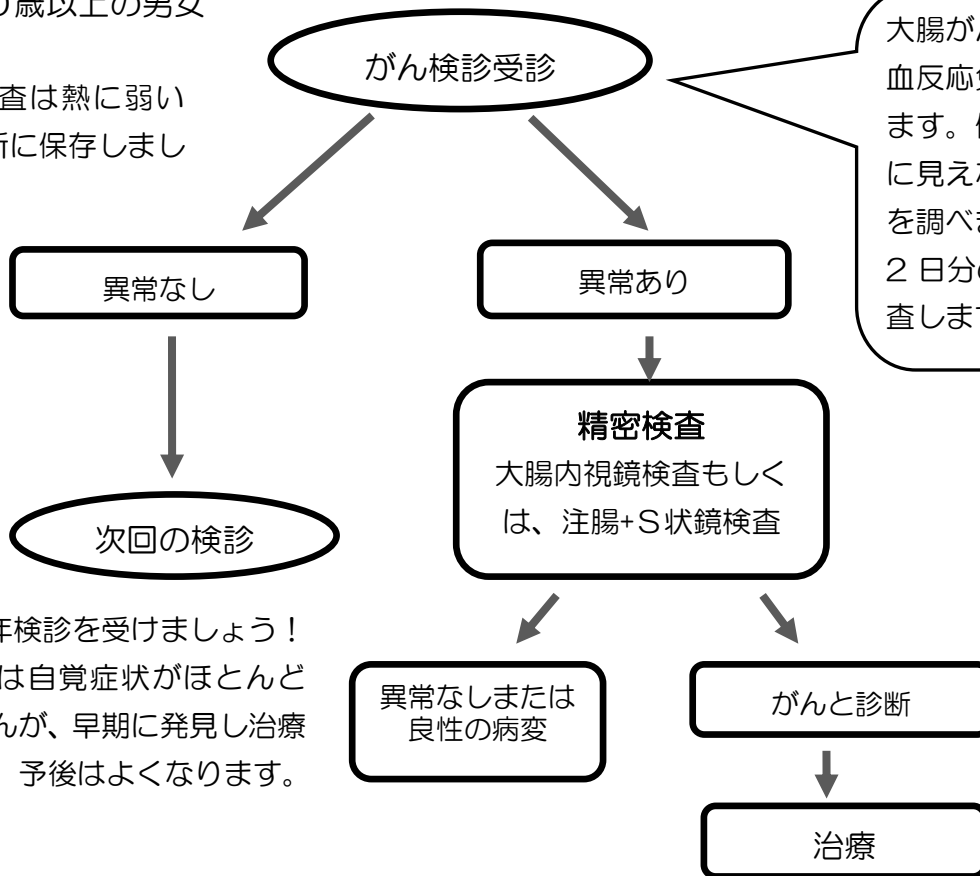
★大腸がん検診を受ける方へ★

大腸がん検診は、以下の流れで行います

対象：40歳以上の男女

※この検査は熱に弱い
ため、冷所に保存しまし
よう。

大腸がん検診は、便潜
血反応免疫法で検査し
ます。便に含まれる目
に見えない血液の有無
を調べます。
2日分の便を採取し検
査します。



また、来年検診を受けましょう！
大腸がんは自覚症状がほとんど
ありませんが、早期に発見し治療
をすれば、予後はよくなります。

主治医の先生と相談しましょう！



精密検査と言われたら・・・

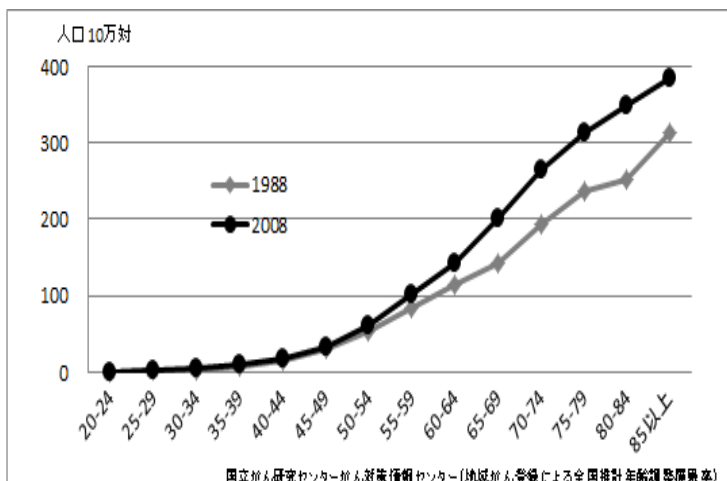
精密検査と言われたら、必ず、大腸内視鏡検査もしくは注腸+S状鏡検査を受けましょ
う！

なぜ、便潜血検査の再検査ではだめなのでしょう??

大腸がん病変からいつも出血しているわけではありません。

そのため、がんがあっても便潜血再検査で“異常なし”との結果が出る場合があります。

増えている大腸がん



- 大腸がんになる方は、40代から増え始めます。
- 20年前と比較して増加しています！
- がん検診は、自覚症状のない方を対象としています。
- 血便や腹痛、繰り返す下痢、便秘など異常な症状があれば次の検診まで待たず、すぐにお近くの医療機関で大腸内視鏡検査を受けましょう。